

ふれあい

2020

9

No.402

牛久愛和総合病院 広報誌



腎臓内科が新たに再スタートします

透析センター長兼腎臓内科部長

石 津 隆



腎臓内科の守備範囲をご存知ですか、簡単にご説明させていただきます

腎臓内科で拝見している主な疾患は蛋白尿・血尿を呈する慢性（糸球体）腎炎、高度の蛋白尿とむくみを生じるネフローゼ症候群、糖尿病や膠原病による腎障害、ナトリウムやカリウムといった電解質の異常、酸塩基平衡の異常、治療抵抗性高血圧症や二次性高血圧症、腎臓の機能が低下している慢性腎不全、急性に腎機能が低下する急性腎不全（急性腎障害）、などが挙げられます。そして残念ながら腎機能が高度に障害されてしまった患者さんに対する腎代替療法（血液透析など）の導入や、急性腎障害や各種病態への血液浄化療法を行うのも我々の仕事です。外来維持透析の患者さんの診療も腎臓内科が担当致します。又、透析関係のバスキュラーアクセス（内シャントなど）の手術やカテーテル治療も主に

腎臓内科が行い、当院の中では完結できるような体制を整えました。

簡単な自己紹介です

出身地は千葉県の柏市です。大学入学以降はずっと茨城県で過ごしております。筑波大学を平成元年に卒業し、筑波大学の内科系養成コースを選択し、腎臓内科に入局致しました。県南地区の他の医療機関で長く働いておりましたので、もしかしたら私の事をご存知の方もいらっしゃるかも知れません。年度末に、これまでお世話になっていた医療機関を辞することになり次の職場を探しておりましたところ、筑波大学腎臓内科の先輩でいらつしやる前任の中村日出子先生からお声掛けを頂き、2020年5月1日より牛久愛和総合病院に着任致しました。近くにおりましたが、近すぎる故か病院間の交流は殆どなく、当院の中の様子は全く知りませんでした。不安の中での異動でしたが、素晴らしい他科の先生方やスタッフに囲まれ楽しく仕事を開始しております。5月にはたった一人でのスタートでしたが、徐々に増員し10月からは

常勤医4人体制になる予定です。中村先生によって築き上げられた伝統の上にさらに新しい価値を積み上げて行きたいと思っています。

牛久愛和総合病院の腎臓内科・透析

腎疾患を抱えている患者さんや透析の患者さんは様々な合併症の為に、他科の先生方にお世話になる機会が少なくありません。また急性期の治療を終えても、リハビリや療養の期間が必要になる方が数多くいらつしやいます。循環器内科、脳神経外科、消化器内科・外科、整形外科、形成外科、救急医療科、糖尿病・代謝内科、血液内科、眼科といった腎臓・透析関係に係わりが深い科がそろっている病院はそれほど多くありません。そして、急性期の体制が充実している上に、リハビリの専門医がいて療養病棟のような慢性期の患者さんも受け入れることが可能な病院は近隣には他にありません。そのようなメリットを最大限に生かしつつ、患者さんの御負担をできるだけ減らせるように頑張っていきたいと思っています。宜しくお願い致します。

当院における新型コロナウイルス感染症の対応



検温実施について

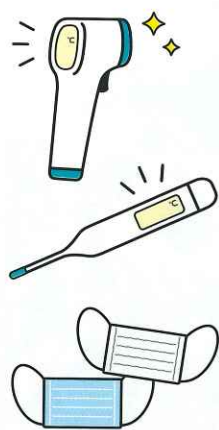
院内感染防止対策として、来院患者さんならびに付き添いの方なども含めたご来院の皆様全員に、入口にて検温を実施しております。

【検温の流れ】

1. ご来院の際、7:30～18:00は正面玄関から、右記時間以外は時間外入口からお入りください。
2. 病院スタッフが検温させていただきます。
3. 検温の結果37.5度以上の熱がある方は、別の場所に移動し再検温や問診等を行わせていただきます。

【その他留意事項】

- 熱などの症状がある方、解熱剤を服用されている方は、事前にスタッフまでお申し出ください。
- ご来院の際にはマスクを着用いただくようお願いいたします。
- 自宅での検温にもご協力お願い致します。



外来を受診される方へ

- 発熱、長引く微熱
- 咳、息苦しい、強いだるさ

上記に1つでも当てはまる場合は、事前に受診可能か、電話にてお問い合わせ下さい。到着しましたら、お車から再度電話をお願いします。一般の正面入口から病院内へ立ち入ることは院内感染防止のためお避け下さい。公共機関で来られた患者さんは発熱患者さんの専用窓口を設けました（B館夜間・救急入口）ので、そちらで問診票をご記入ください。そのうえで待合室へご案内致します。発熱外来は15時からの診察としていますので、緊急性がない場合はお待ちいただく場合もある事をご了承ください。

PCR検査について

臨床上、必要と判断した場合は当院でのPCR検査も可能となります。患者さんの負担の少ない唾液でのPCR検査も可能です。しかし検査のキャパシティーには限界がありますので、心配だから検査して欲しい、無症状だけど検査してほしいなどのご要望にはお応えできませんので、ご了承ください。

（副院長 瀬口 雅人）

電話再診による処方対応について

新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から慢性疾患等を有する定期受診患者等について当該慢性疾患に対する医薬品が必要な場合に、感染源に接する機会を少なくするため、電話・情報通信機器を使った診療による医薬品の処方が認められました。

これに伴い当院でも電話による同様の対応を実施しております。

※電話でのお問い合わせが多く、回線がつながりにくくなっております。

電子メール利用にもご協力ください。

- お薬の受け取りとお会計は電話再診の当日中に院内にて手続きをお願いいたします。
- お薬はいつも出ているお薬のみです。（初診の方は対象外です）
- 主治医の診療時間内をお願い致します。



入 職 者

8月1日付

■ 春秋園

■ ケアサービス部

山崎 悟

与えられた仕事をきちんとこなしていつも笑顔でいられるように努めたいと思います。

8月16日付

■ 看護部

看護師

井澤 みづほ

両親の介護が終わりこの歳からの再出発ですが、気持ちのいい看護を目指して努力します。

■ 臨床工学科

臨床工学技士

平山 渉

地元は常陸太田市です。早く新しい環境に慣れたいと思います。

■ 春秋園

■ ケアサービス部

橋本 悠理

介護は初めてですが、心配りが出来る丁寧な支援を心がけます。

■ 訪問看護部

廣瀬 サナエ

利用者さんが安心して生活して頂けるように、日々学びを深めていきたいと思っています。

腰痛は職員の健康状態において問題になりやすい症状の1つです。腰痛になりやすい動きとして、前傾姿勢や中腰、



また、運動不足による身体の固さや筋力の低下も腰への負担を増大させる原因となるため、腰痛予防の運動として簡単なストレッチや体操を紹介しました。日常的に身体を動かす習慣を作る事が、腰痛になりにくい身体作りにつながります。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、新人職員のみを対象とした開催となりましたが、新人職員の腰痛予防への意識を高めることが、働きやすい職場環境を作っていくための一歩となるのではないかと思います。

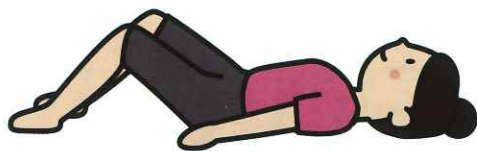
(春秋園リハビリスタッフ一同)

女性がいづらい悩み

泌尿器科医長 黄 鼎文

深夜のテレビ番組では、よく恋バナとかで盛り上がるころが多いようですが、最近、若い女性タレントさんが尿もれを告白して、インターネット上で話題になったことがあります。「毎日お漏らししてしまふ」、「油断するとズボンにも染み出す量なのでスカートが履けない」とか日常生活まで影響して、仕事中もずっと心配しているとのことでした。生理用品やオムツのメーカーからも尿もれパッドが続々と開発されてきました。そこで、

妊娠未経験者に尿もれの頻度は平均23・6%程度といわれています。つまり、10人に2人もいるとの計算になります。しかしながら、泌尿器科外来までいらつしやる方はぐっと少なくなります。実は、骨盤底の筋肉が弱っていると尿漏れしやすい状態になっていきますので、多くの場合、骨盤底筋を引き締める体操やストレッチをすることで8割は改善されます。いちど泌尿器科専門医に相談すると良いかもしれません。



研修医 西岡 志麻

のって息抜きだと思ひます。私にとっての息抜きは温泉旅行です。秋から冬にかけて毎年数カ所行きます。息抜きのための旅行なので、私は基本的に宿から出てその土地の観光はあまりしません。だから旅行先を探す中で一番重視するのはその宿についている温泉です。温泉にも色々種類がありますが硫黄泉のように匂いがキツイ温泉が好きです。キツイ匂いの中熱い温泉に入って何も考えずにボーっとするのって本当に幸せです。お風呂上がりのビールも最高です。硫黄泉といえば草津温泉が有名ですが、個人的に温泉街とかがあまり榮えてない、山の中にある温泉が好きなので万座温泉や高湯温泉によく行きます。夏が終わると今年の温泉旅行をどこに行くか模索し始めます。オススメの温泉や旅館があれば是非教えてください！

臨床研修指定病院について

診療に従事する医師は、医師免許取得後2年以上基本的な手技、知識を得るために厚生労働省の指定する病院において臨床研修を受けることが義務付けられています。臨床研修を行える臨床病院の基幹型病院はその指定にあたり、例えば、救急医療を実施しているといった診療体制、指導医が充実しているといった指導体制だけではなく、安全管理部門が設置されているといった医療安全体制等、複数の基準を満たす必要があります。当院はその基幹型臨床研修指定病院に指定されています。

当院は、地域医療の貢献に寄与したいとの思いから、次世代の医療人の育成に積極的に取り組んでおり、現在は8名の臨床研修医が勤務し、経験を積み、腕を磨くために日々精一杯努力しています。何卒、趣旨をご理解頂き、皆様のご協力をお願いいたします。

(循環器内科部長 藤縄 学)

編集だより

いつもふれあいを読んで頂き、ありがとうございます。記事にしてほしい内容や質問がありましたら、C館1階からだ情報館にある、募集用紙に記入をお願い致します。広報委員会一同、心よりお待ちしております。

(S・M)



病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内 科 (禁煙外来)
整形外科 (股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小 児 科 (小児循環器、小児心理、小児免疫)
皮 膚 科 (レーザー外来)
外 科 (下肢静脈瘤外来)
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査 (乳がん検診)

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス Tel 029-874-8791
人工透析センター
地域リハ・ステーション
介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 Tel 029-817-5111

